

東京都公民科・社会科教育研究会

団体の概要

前身の研究会から70年余りの歴史をもち、主として「倫理」「政治・経済」「現代社会」「(新学習指導要領での)公共」についての会員相互の研究を通して、東京都の公民科・社会科教育の振興を図ることを目的としている。

研究テーマ

- ・新しい学習指導要領と同解説を踏まえた授業法の研究、開発及び改善を目指す。
- ・大学入学共通テストの研究・分析を通して生徒の学力向上に資する授業の改善、並びに大学受験に係る指導方法の改善を目指す。

研究テーマに沿って重点的に取り組んだ内容

- ・新しい学習指導要領の公民科新科目「公共」における指導方法について
⇒特に、指導方法及び観点別評価の導入方法について研究活動を行った。
- ・大学入学共通テストに向けた各学校での取組について

取組の内容

- ・研究授業、講演会、研修会及び夏季研修会の実施（合計で年4回程度）
【例年の研究授業】通常の研究授業に加え、税務署等の外部機関との授業を実施
【今年度の講演会、研修会】「大学入学共通テストに向けた各学校での取組や対策について」（研修会）
- ・大学入学共通テスト解析会の開催

成果

- ・今年度はコロナ禍で限られた研究会の開催であったが、その中でも各学校での取組を研究し、合わせてオンライン授業での取組なども共有することで、研究活動を継続していくことができた。



例年の研究会の様子

課題

- ・公民科は各校1名ないしは2名の配置となっており、若手の教員でも悩みを抱え込みやすい傾向がある。多くの先生方の参加を促し、“横のつながり”を広げていくことが継続的な課題である。また、「公共」をはじめとした新しい学習指導要領に向けた研究も継続していく。

今後の活動予定

- ・今後も年4回程度の研究会を実施し、東京都の公民科教育の発展に尽力していく。特に令和4年度から始まる「公共」に向けて、指導方法や観点別評価に基づいた評価の在り方を研究していく。

代表者・連絡先

代表者：都立荻窪高等学校 校長 沖山 栄一
連絡先：都立蒲田高等学校 主幹教諭 浅川 貴広
電話 03-3737-1331